

## 財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

### 1 重要な会計方針

(1) 当財務諸表は「公益法人会計基準」（平成20年4月11日設定 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(2) 有価証券の評価基準及び評価方法

(a) 満期保有目的の債券

償却原価法を採用している。ただし、重要性の乏しい債券については適用していない。

(b) その他有価証券

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

(a) 賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

(b) 退職給付引当金・・・退職金の期末要支給額に相当する金額を計上している。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	15,322,714	1,100,000	0	16,422,714
定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
投資有価証券	4,828,527,740	0	60,061,880	4,768,465,860
小 計	4,883,850,454	1,100,000	60,061,880	4,824,888,574
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	3,095,099	663,648	0	3,758,747
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
退職給付引当資産計	13,095,099	663,648	0	13,758,747
小 計	13,095,099	663,648	0	13,758,747
合 計	4,896,945,553	1,763,648	60,061,880	4,838,647,321

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	16,422,714	( 8,517,820 )	( 7,904,894 )	
定期預金	40,000,000	( 40,000,000 )	( 0 )	
投資有価証券	4,768,465,860	( 3,167,949,700 )	( 1,600,516,160 )	
小 計	4,824,888,574	( 3,216,467,520 )	( 1,608,421,054 )	
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	3,758,747			( 3,758,747 )
定期預金	10,000,000			( 10,000,000 )
退職給付引当資産計	13,758,747			( 13,758,747 )
小 計	13,758,747			( 13,758,747 )
合 計	4,838,647,321	( 3,216,467,520 )	( 1,608,421,054 )	( 13,758,747 )

4 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
器具及び備品	351,342	120,799	230,543
合 計	351,342	120,799	230,543

6 保証債務

保証債務はない。

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額

該当事項はない。

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位 円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表 上の記載区分
受取助成金	(一財) 日本宝くじ 協会	0	2,627,292	2,627,292	0	
合 計		0	2,627,292	2,627,292	0	

9 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

10 重要な後発事象

該当事項はない。

11 その他

該当事項はない。